

## (1) 産業構造の転換に向けた産業・エネルギー戦略（戦略1）について

### ◆産業構造の転換に向けた産業・エネルギー戦略（戦略1）についての総合評価 (質問1-7-1 再掲)

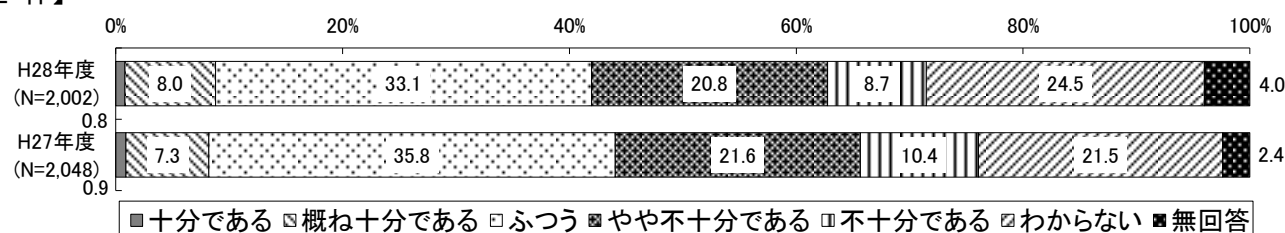
全体では、「十分である」が0.8%、「概ね十分である」が8.0%で「ふつう」の33.1%を合わせると肯定的に感じている人は41.9%である。「不十分である」が8.7%、「やや不十分である」が20.8%と、不十分であると感じている人は29.5%となっている。「わからない」は24.5%となっている。

前年度と大きな変化は見られない。

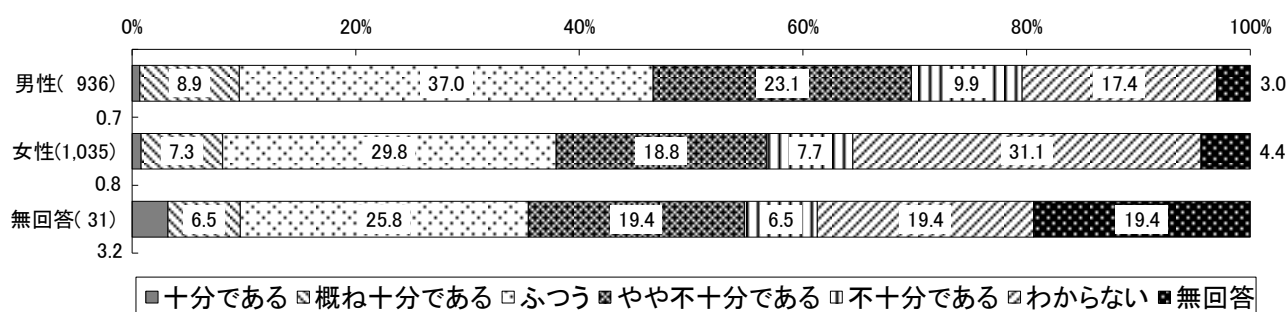
性別では、「不十分である」、「やや不十分である」を合わせた割合は男性の方が高くなっている。女性は「わからない」とする回答が3割を超えている。

年代別では、40歳代で「不十分である」の割合が14.6%と、他の年代に比べ高くなっている。

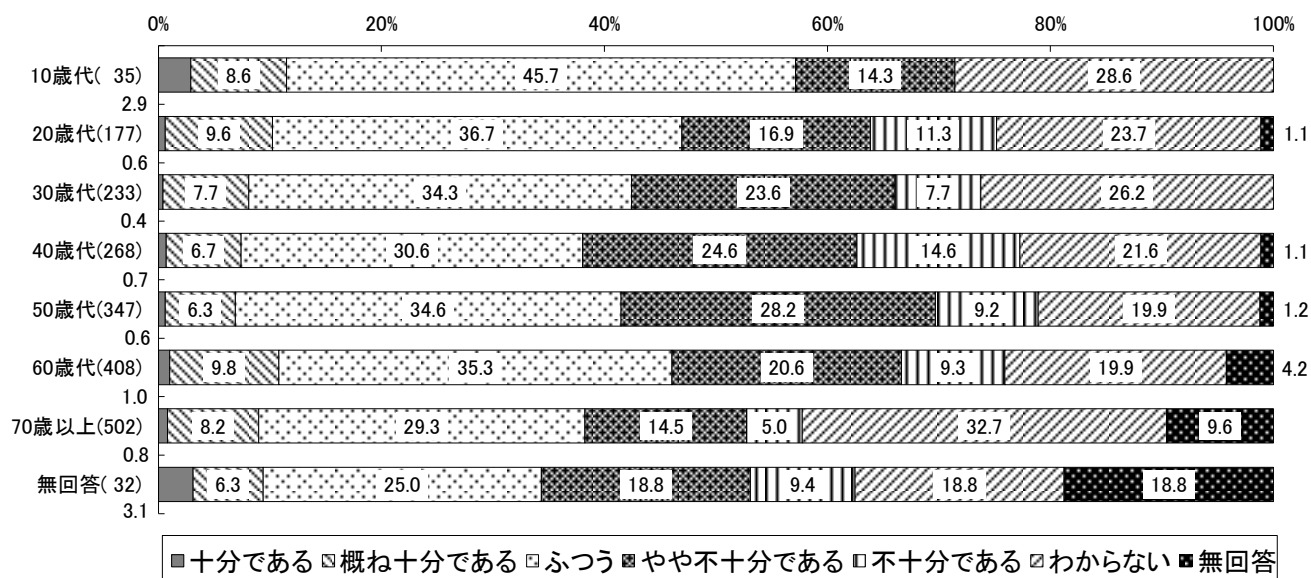
#### 【全体】



#### 【性別】



#### 【年代別】



◆県内における産業・エネルギー分野の振興に関することについて取組項目毎の評価

ア 企業の経営基盤の強化と地域産業の振興への取組（質問1-1-1）

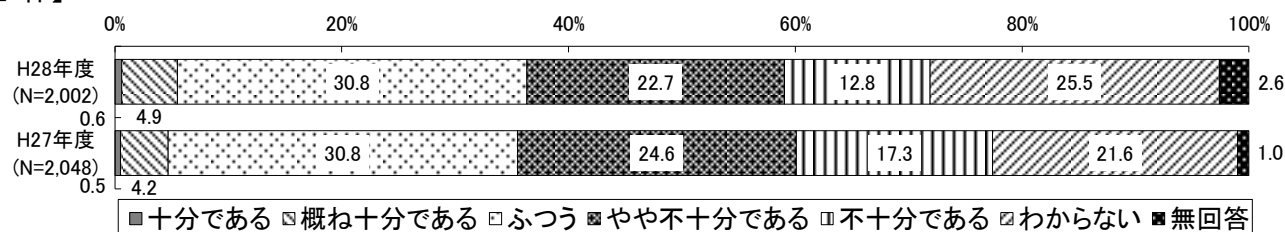
全体では、「十分である」が0.6%、「概ね十分である」が4.9%となり、十分であると感じている人は非常に少ない。「ふつう」の30.8%を合わせると肯定的に感じている人は36.3%となっている。「不十分である」、「やや不十分である」を合わせると35.5%となり、評価が二分されている。「わからない」は25.5%となっている。

前年度から大きな変化は見られない。

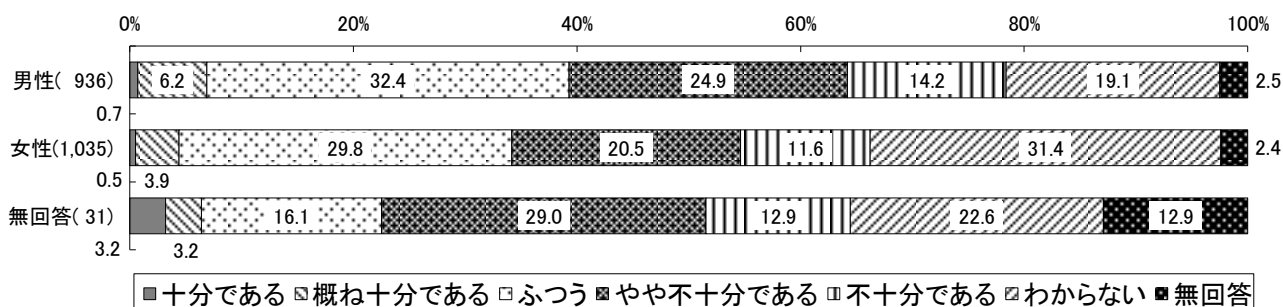
性別では、「不十分である」、「やや不十分である」を合わせた割合は男性の方が高くなっている。女性は「わからない」とする回答が3割を超えている。

年代別では、50歳代では「不十分である」、「やや不十分である」を合わせた割合が5割を超えている。

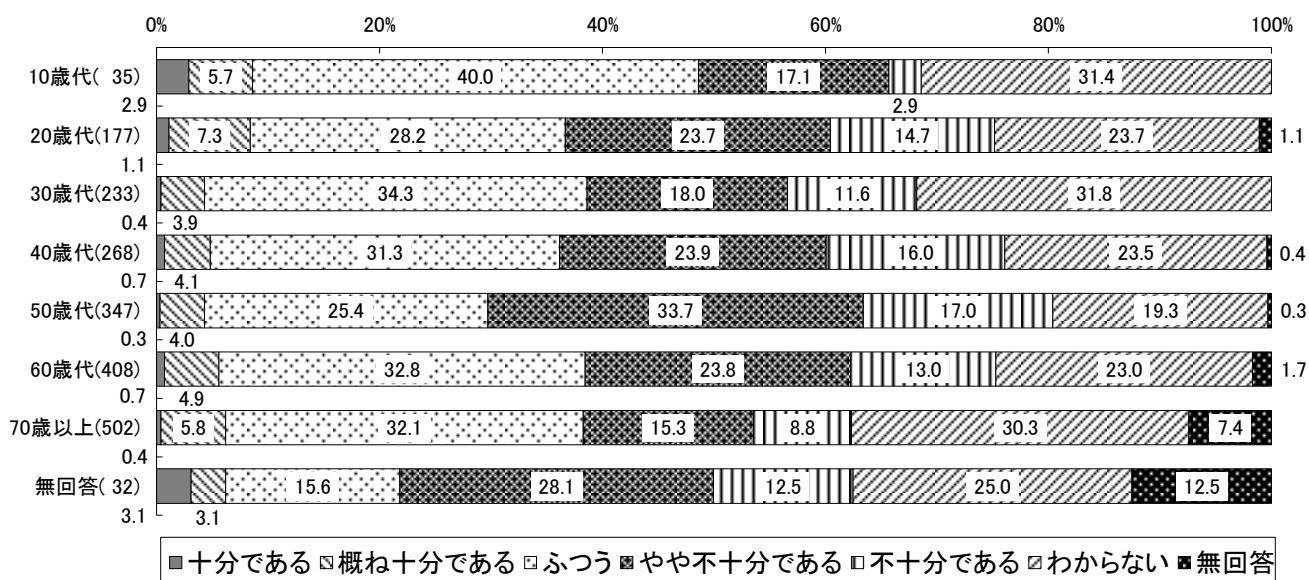
【全体】



【性別】



【年代別】



## イ 秋田を牽引する企業の育成と新たな事業展開への取組（質問1-1-2）

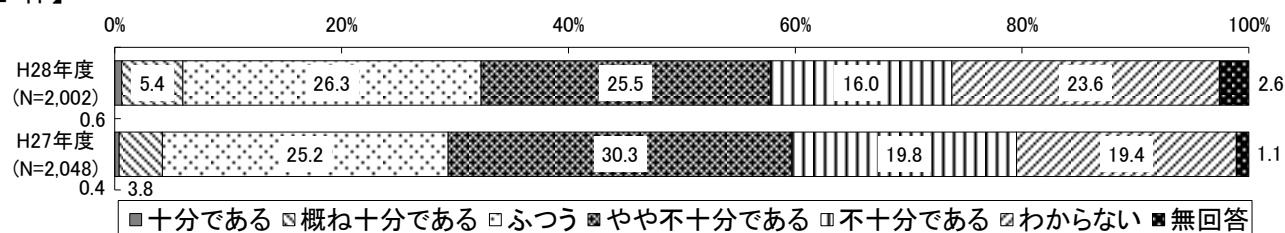
全体では、「十分である」が0.6%、「概ね十分である」が5.4%となり、十分であると感じている人は非常に少ない。「ふつう」の26.3%を合わせると肯定的に感じている人は32.3%となる。「不十分である」の16.0%と「やや不十分である」の25.5%を合わせた約4割の人が不十分であると感じている。「わからない」は23.6%となっている。

前年度と大きな変化は見られない。

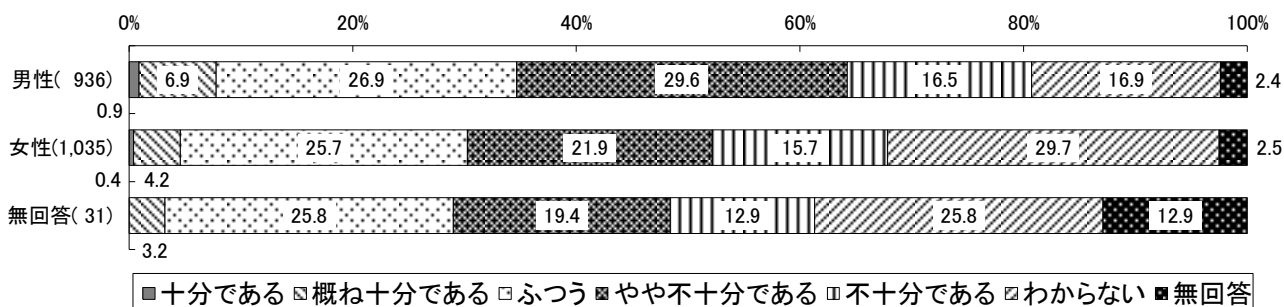
性別では、女性は「わからない」とする回答が3割近くになっている。男性では「やや不十分である」の割合が高くなっている。

年代別では、50歳代で「不十分である」、「やや不十分である」を合わせた割合が5割を超えている。

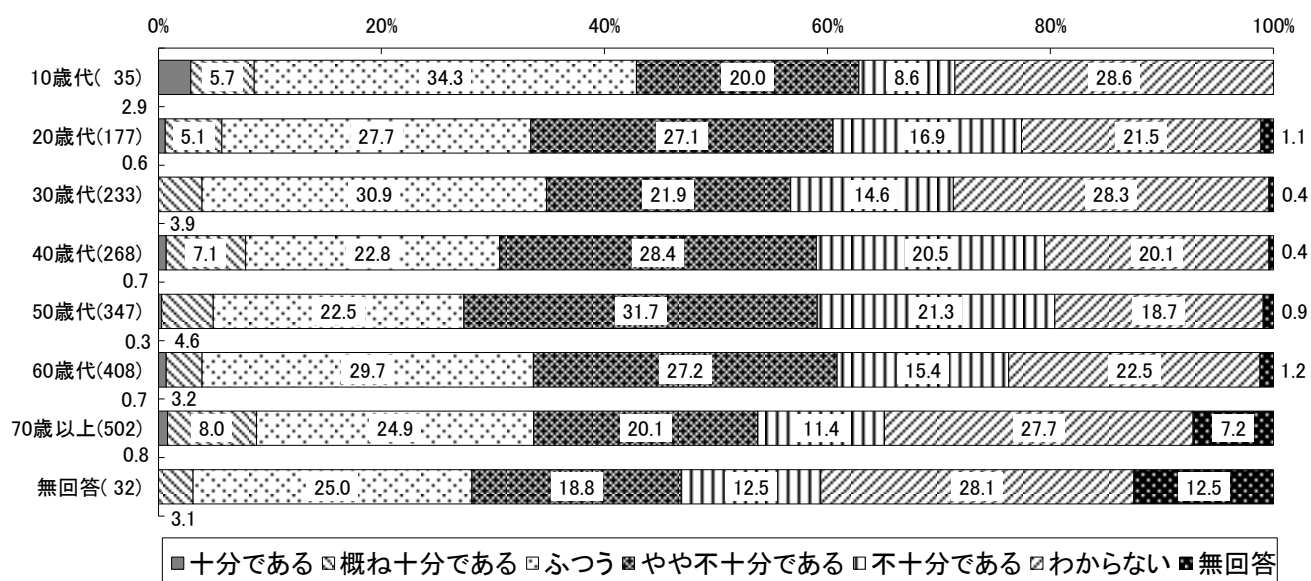
### 【全体】



### 【性別】



### 【年代別】



## ウ 新エネルギー・環境・リサイクル産業の拠点化への取組（質問1-1-3）

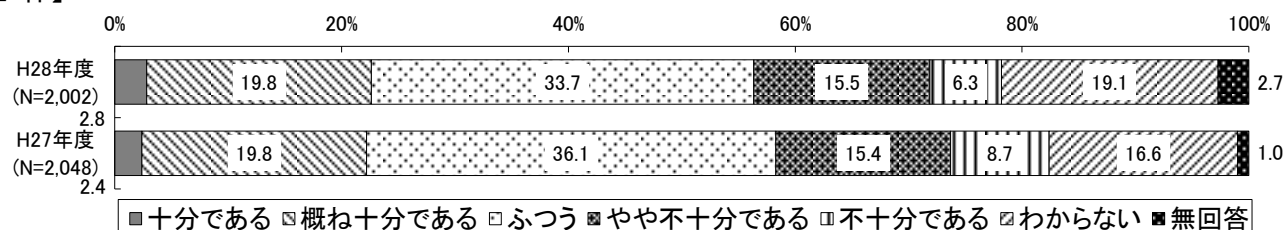
全体では、「十分である」が2.8%、「概ね十分である」が19.8%となり、十分であると感じている人の割合は他の取組に比べ高くなっており、「ふつう」の33.7%を合わせると肯定的と感じている人は56.3%となる。「不十分である」の6.3%と「やや不十分である」の15.5%を合わせて21.8%の人が不十分であると感じている。「わからない」は19.1%となっている。

前年度と大きな変化は見られない。

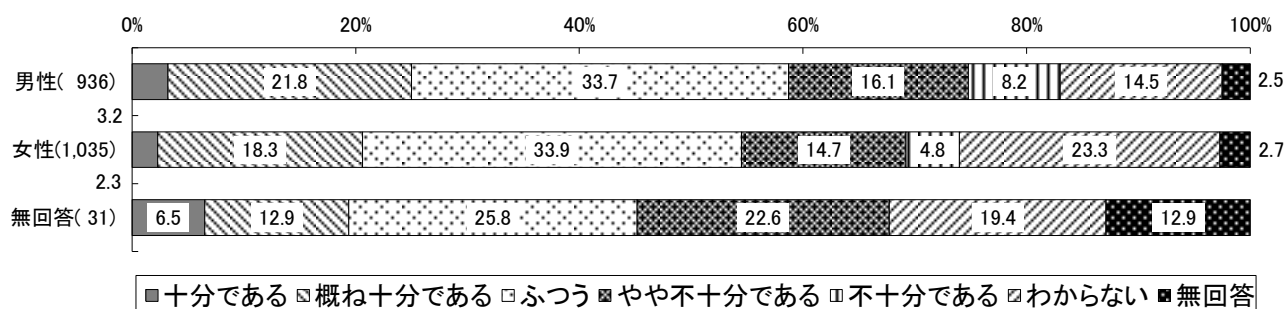
性別では、男性の方が「十分である」、「やや十分である」の割合がやや高くなっている。

年代別では、各年代ともに十分であると感じている人が他の取組に比べ高く、20歳代で特に高くなっている。一方、40歳代では「不十分である」が10.4%、「やや不十分である」が20.5%と、3割以上が不十分であると回答しており、評価が分かれている。

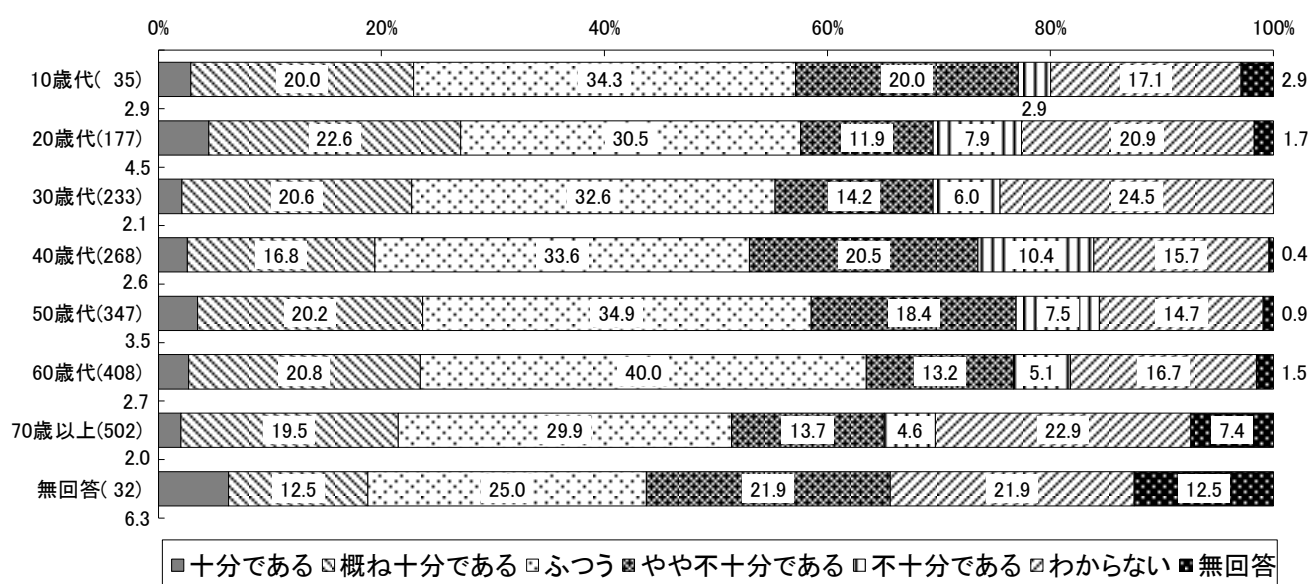
### 【全体】



### 【性別】



### 【年代別】



## エ 海外取引の拡大と産業拠点の形成への取組（質問1-1-4）

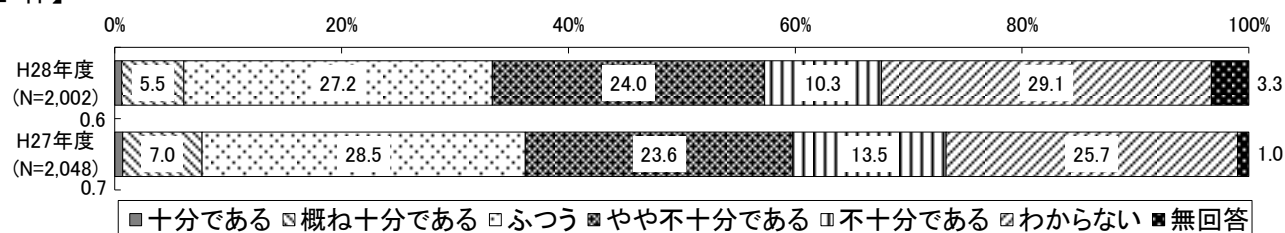
全体では、「十分である」が0.6%、「概ね十分である」が5.5%となり、十分であると感じている人は非常に少ない。「ふつう」の27.2%を合わせると肯定的と感じている人は33.3%となっている。「不十分である」の10.3%と「やや不十分である」の24.0%を合わせて34.3%の人が不十分であると感じている。「わからない」は29.1%となっている。

前年度と大きな変化は見られない。

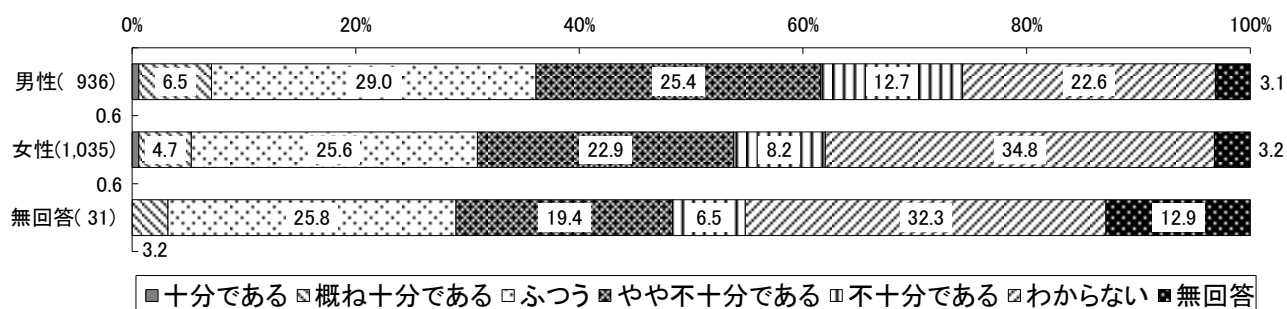
性別では、女性は「わからない」とする割合が高くなっている。

年代別では、「不十分である」、「やや不十分である」を合わせた割合は40歳代、50歳代では4割を超えており、他の年代に比べ高くなっている。

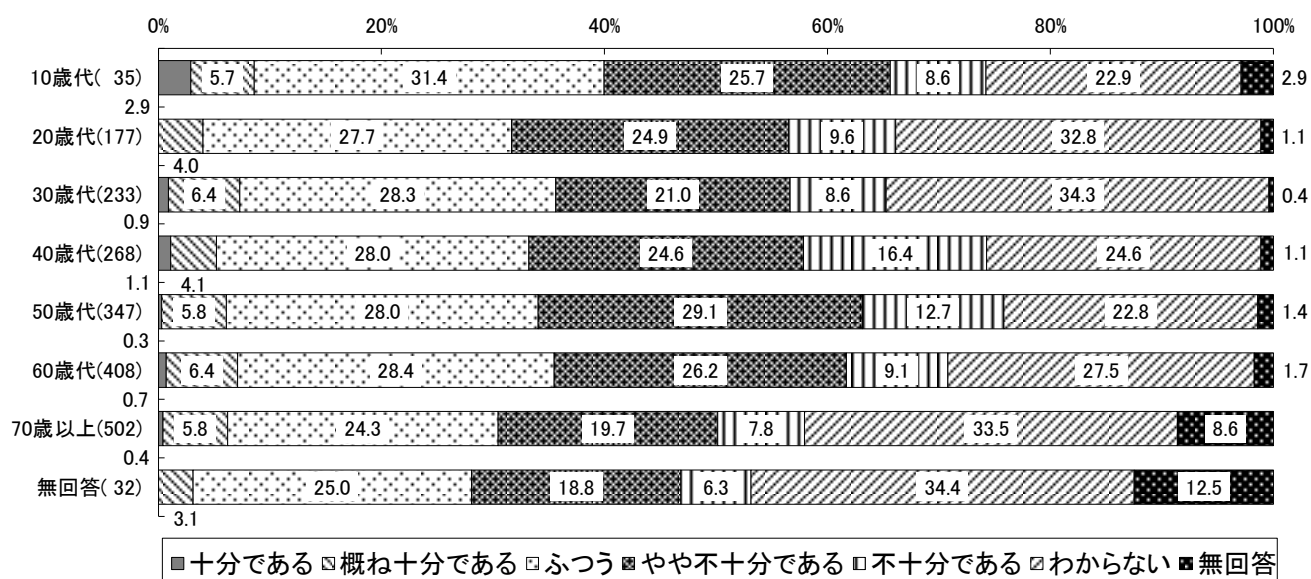
### 【全体】



### 【性別】



### 【年代別】



## オ 秋田の産業を支える人材育成への取組（質問1-1-5）

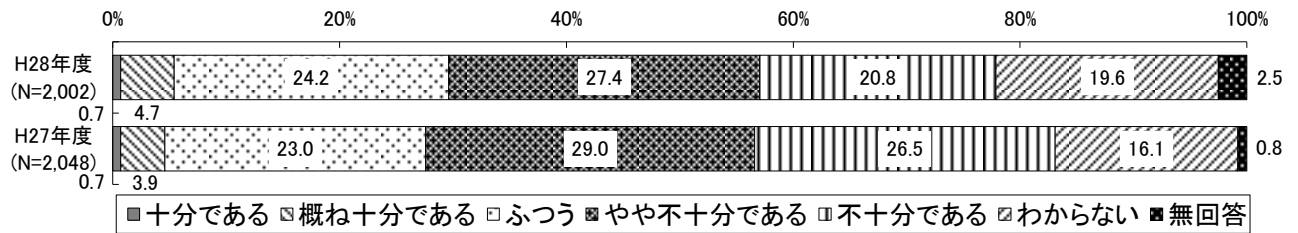
全体では、「十分である」が0.7%、「概ね十分である」が4.7%となり、十分であると感じている人は非常に少ない。「ふつう」の24.2%を合わせると肯定的に感じている人は29.6%となっている。「不十分である」の20.8%と「やや不十分である」の27.4%を合わせて48.2%の人が不十分であると感じている。「わからない」は19.6%となっている。

前年度は55.5%の人が「不十分である」、「やや不十分である」と回答しており、やや改善している。

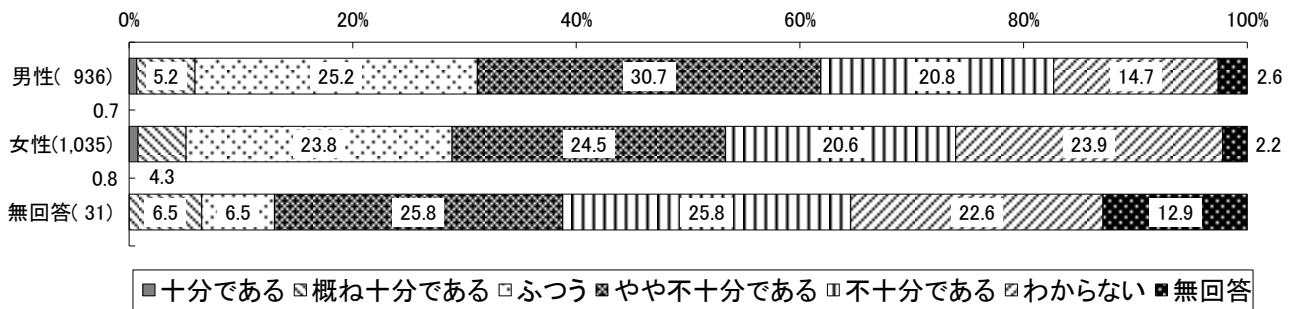
性別では、女性の方が「わからない」とする回答が高くなっている。

年代別では、50歳代で「不十分である」が28.2%、「やや不十分である」が32.3%と他の年代に比べ高くなっている。

### 【全体】



### 【性別】



### 【年代別】

